



かたぐい

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく ～ えがお さいこう ～

令和6年度
第51号
1月28日

学習の習熟については基礎・基本に課題が…

学習意欲や自分自身のことなどについては良好！

県学習状況調査

(4～6年)の結果より

12月、4年生以上を対象とした「秋田県学習状況調査」の結果についてその概要をお伝えします。

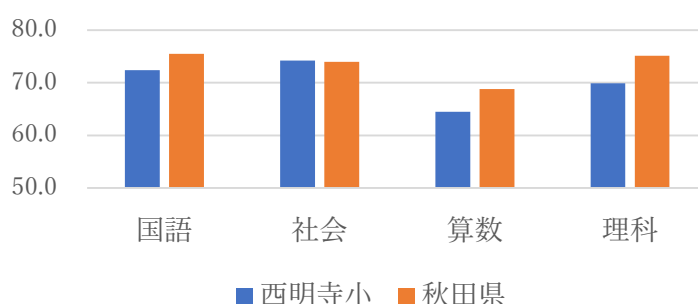
○4～6年生の平均。社会は5・6年。

○社会では、県平均をわずかに上回り、国語、算数、理科では3～5%低い結果となった。

○学習内容の定着状況については、おおむね良好な学年や教科もあるが、右表のとおり、全体的には十分とは言えない。

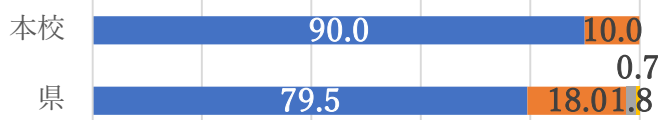
○課題は、基礎基本にあたる部分。国語でいうと漢字や言葉、算数では計算が苦手ということが分かる。通過率の低い問題に対して、年度末に向けてしっかりと補充していく。

4～6年の平均比較

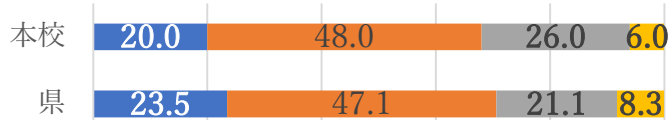


勉強は大切だ

■ A ■ B ■ C ■ D



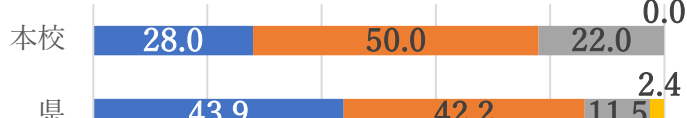
勉強が好きだ



話し合いを通して考えを深めたり広げたりしている



見直し（振り返り）を次の学習につなげている



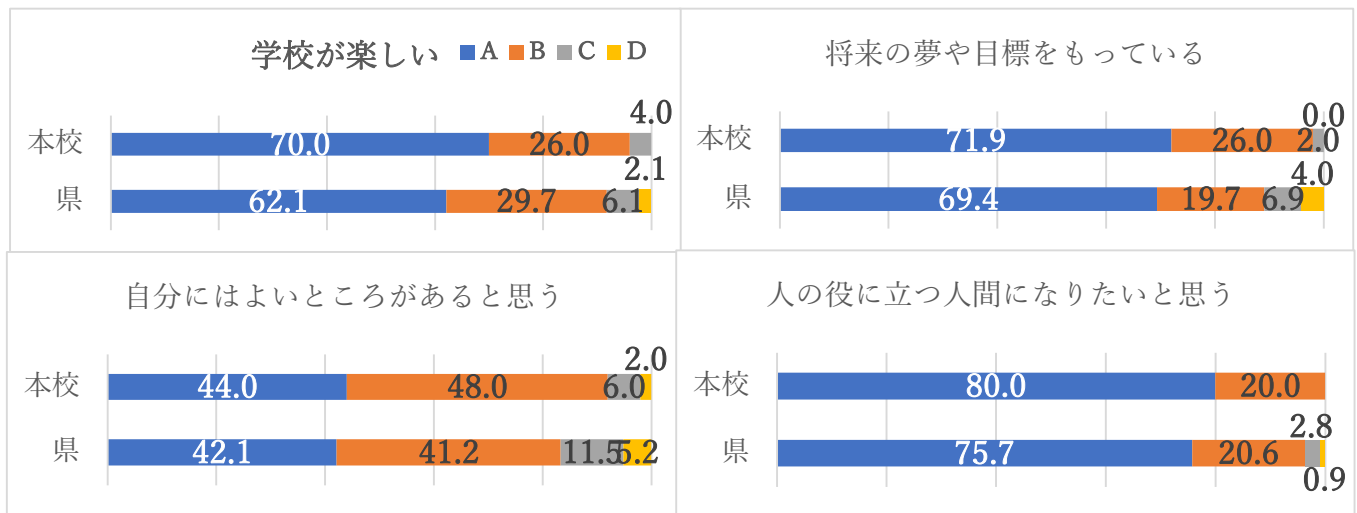
○「勉強は大切だ」のB以上の回答が100%。この答えに対して「勉強が好きだ」との回答は68%で県平均より少し低い。『「勉強は大切だ」と思うけれども…漢字や計算がちょっと苦手で…だから好きと言うほどではない…得意とは言えない…』という子どもの微妙な思いが感じられる。

○本校の

研究主題は、

共に学び 自らを高める「くりっこ」を目指して
～「読み解く学び」の展開と「自信を深める振り返り」の充実～

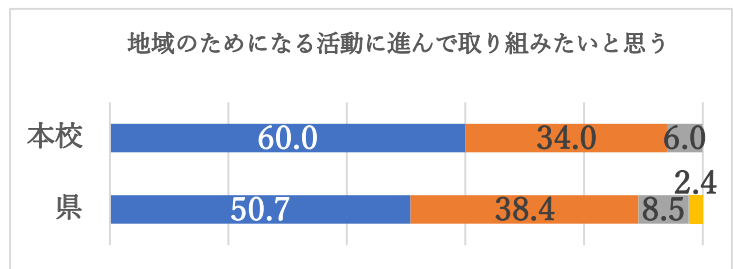
「読み解く」は、言語活動を中心に、友達と意見交換などをしながら学びを深めていくこと。11月の市教研の会場校としても授業を公開し、公的な場面（授業中）での発表も堂々としているところを褒めていただいた。94%と県平均を上回っている。苦手意識の克服に手応えを感じている。その反面、「見直し（振り返り）」では78%と逆に県平均を下回った。45分の授業の中で、話し合いなどの問題解決に多くの時間を費やした分、振り返りの場面までいかずに終わってしまうなど時間不足になってしまうことが多かった。



- 「学校が楽しい」は96%。学校としてうれしい数値である。しかし、否定的な回答もないわけではない。ケアを心がけ、100%を目指したい。
- 「将来の夢や希望」についても97.9%と高い数値である。くりっこ探検隊（後述）、夢のスケッチブックなどにキャリア教育の成果と捉えている。
- 「自分によいところがある」92%、「人の役に立つ人間になりたい」100%。いわゆる自己有用感や自尊感情に関わる項目での高い数値も学校としてすごくうれしい。『～～をがんばりたい、役に立ちたい ⇒ 努力 ⇒ 結果、賞賛、褒められる ⇒ うれしい、満足、笑顔（えがおさいこうはこのあたりとも関連あり） ⇒ 自分にはいいところがある、またがんばりたい』というようなプラスのスパイラル、好循環な様子が感じられる。

さすがは西明寺の子どもたち！

- 「地域のために～～」が94%。くりっこ探検隊、行事、各種の体験活動など、キャリア教育を中心にした地域に根ざした長年の教育活動の成果だと唸ってしまう。



- ※4～6年生の県学習状況調査、1～3年生のCRTの結果の個人票は学年部から配付されます。
- ※PTAの全体会でも、学校評価の結果と合わせてお話しします。

くりっこたちの活躍紹介 がんばった！おめでとう！

令和6年度第55回大曲仙北小中学校スキー大会 1月26日				
大回転 女子1・2年	第2位	A.Sさん	2分20秒15	
	第3位	A.Sさん	2分22秒27	
	第5位	S.Sさん	6分01秒25	
女子3年	第2位	S.Nさん	1分52秒69	
男子4年	第1位	S.Hさん	1分49秒46	
	第2位	T.Sさん	1分56秒13	

